

第 I 章 本校の沿革

1 統合前の沿革抄

年号(西紀)	旧南小学校	旧中央小学校
文化10年(1813) 明治 4年(1871) 明治 5年(1872)	藩主松平忠学藩学「明倫堂」を開く。後、演式場を設け、「文武学校」と称する。 (時の政府、郷学校設立を奨励する。) (学制頒布される) 公立「上田学校」と改称する。	文化年間、海風堂古松白鷺、小林権右エ門それぞれ上田町に寺小屋を開く。以後明治の学制発令までに、興亡凡そ24の多きを数えたが、明治元年における上田町の寺小屋は12であった。(日本教育資料)
6年(1873)	「松平学校」と改称(上田藩士の子弟のための学校)。開校9月。	「上田街学校」の名称で、鍛冶町本陽寺に一般町民の子弟のための学校として開校(10月22日)する。
11年(1878)		校舎を移転新築する。 9月7日明治天皇ご巡幸にあたり、行在所とする建物がなかったため、今の市役所の場所に三階建望楼付の洋風校舎を新築して行在所に初使用。(建築費9,915円)
19年(1886)	本県学区の改正により、上田町、常入、常磐城の一町二カ村をもって、小県第一学区と定められ、両校を統合して「上田学校」と改称 本校となり、男子のみを収容(第一回統合)	上田学校支校となり、「上田女学校」と呼ぶ。(女子のみを収容)
22年(1889)	町村制実施に伴い、「上田町立上田尋常小学校」と改称。 本校となり、男子のみを収容(憲法発布される)。	分教場となり、女子のみ収容 (「上田町立上田尋常小学校上田女学校」と称する)
25年(1892)	6月26日木造二階建校舎竣工(建築費8,592円) 昭和34年、二中校舎新築のため取り壊す。	
28年(1895)	4月「上田町立上田尋常高等小学校」と改称 本校となり、男子のみを収容。	分教場となり、女子のみを収容。はじめて、子守学校ができ、併設する。
29年(1896)		校舎増築(建築費5,148円) 大正10年頃現清明小学校地に移転し、南校舎となる(二階建)。後平屋に切り下げ、正倉院のあだ名で呼ばれた。

年号(西紀)	旧南小学校	旧中央小学校
31年(1899)		3月27日明治天皇の行在所となった本館校舎全焼し、校長久米由太郎(作家久米正雄の父)責任を負って自殺する。

32年(1899)	独立して、「上田町立男子尋常高等小学校」と称する。	独立して、「上田町立女子尋常高等小学校」と称する。
大正 5年(1916)		現在の清明小学校の地に移る。
		県立上田高等女学校が、ここから旧染谷丘高校の地に移転。この校舎が上田町へ無償交付された。
7年(1918)	10月30日校舎一部焼失	
8年(1919)	4月1日全町再び一校制となり、「上田町立上田尋常小学校」と称す。	「本部長」となり、尋常科と全市の高等科を収容。
	「南校部」となり、尋常科のみを置く。 男女共学 (5月1日上田町が上田市となる。) 「上田市立上田尋常高等小学校」と改称する。	
9年(1920)		4月1日市立上田実科高等女学校を併設する。
15年(1926)		4月1日市立上田盲学校併設する。
昭和 4年(1929)		4月24日遠足の帰途、小菅訓導は千曲川に転落した生徒を助けようとして、激流にのまれ殉職する。
16年(1941)	三度独立して「上田市立南国民学校」と称する。(国民学校令施行。) 尋常科のみを収容。男女共学。 (大東亜戦争はじまる。)	三度独立して「上田市立中央国民学校」と称する。全市の高等科のみをおく。 男女共学。上田市立実科高等女学校、上田市立盲学校併設。
22年(1947)	「上田市立南小学校」と改称。 (学制改革) 新制上田第一中学校を併設。	「上田市立中央小学校」と改称。 新制上田第二中学校を併設。 (実科女学校は商工学校として合併して上田市立高校となる。後県立千曲高校。盲学校は県立長野盲学校に吸収。)
31年(1956)	南、中央小学校を統合し、第二中学校を独立させる方針が、上田市教育委員会で決まる。	
34年(1959)	両校を統合して、「上田市立清明小学校」となる。第二中学校は、南小学校あとに移る。	

2 統合後の沿革抄

年度	月日	で き ご と
昭和 33	12.25	市教育委員会より正式に、昭和34年4月1日をもって中央・南両校を統合し新しい小学校として発足する旨の通達がある。
	3.14	新小学校学級編成終わる。学級数39 児童数1,842人。
	3.23	新小学校を清明小学校とする旨発表。(市教育委員会)
	4. 1	清明小学校始業式を分室講堂で行う。旧南校校舎を分室と定める。
	4. 3	初の入学式を分室講堂で行う。 校舎改築が間に合わず、1・2・5・6年は分室で、3・4年は本校で授業開始。
	5.23	PTA発足総会を分室講堂で行う。
	6.15	鉄筋三階建校舎(現在の第二校舎)完成し、5・6年鉄筋三階建新校舎へ分室より移る。

34	6.26 7.3 7.11 7.17 10.9 11.6 3.19	給食室完成し調理を開始。 市教育委員会主催で開校式典を校庭にて行う。校章を制定し披露する。 校歌作詞者 勝承夫氏に決定。 清明小学校建築推進委員会ができる。(委員は保護者のみ) 第1回大運動会実施。 校歌を制定し、高学年音楽会を開いて披露する。 初年度卒業式(5年生参加)を分室講堂で行う。
35	4.1 8.16 3.24	学級数35となる。 体育館建設のため、南校舎取り壊し始まる。間もなく歴史的な柳の大樹が姿を消す。 35年度卒業式・終業式を新体育館で行う。
36	4.1 5.10 11.13	学級数33となる。 新体育館竣工祝賀会。(PTA主催) 第一校舎(管理校舎)起工式。
37	4.1 7.27 10.20 10.27 3.21	学級数31となる。 第一校舎、映写室、鉄筋渡り廊下などが完成し、2・4学年全部旧校舎(現在の運動場にあった校舎)から移転する。 開校以来初めて校庭を使用し、運動会を開催。(それまでは、市営競技場) 新図書館の図書の整備完了し開館する。 第三校舎模様替工事完了。
38	4.1 9.30 3.7	学級数29となる。 運動場南半分の未整地区域を整地し、東西の遊び山を築く。 PTA主催で校舎落成並びに開校五周年記念式典と祝宴を挙げる。
39	4.1 7.6 8.9 9.2	学級数28となる。(標準法改正され、学級定員49となる) 5周年記念事業の東西遊び山施設完成。 NHK合唱コンクール関東甲信越大会で最優秀校なる。 理科観察池完成。
40	4.1 7.14 8.19 9.23	学級数27となる。 プール竣工式並びに祝賀会開催。 本校PTA、日本PTA全国協議会長表彰、文部大臣表彰を受ける。 NHK小学校合唱コンクール全国最優秀校となる。
41	8.7	NHK合唱コンクール関東甲信越大会で優良校。
42	4.1 5.1 6.6	教科担任制実施。 養護学級開設。 全校太郎山登山。(本年度から実施)
43	11.2 3.15	開校十周年の式典を挙げる。「清明小学校十年の歩み」刊行(児童数1,001名) 卒業記念品石碑:「一心の道」。
44	5.22	文部省算数教育指定校(昭和42・43年度)の研究発表会を行う。
45	3.20	卒業記念品:「講堂大机テーブルかけ」。
46	5.1 3.20	訪問学級開設。 卒業記念品:「はばたき」の立像。
47	6.20 1.19 3.20	各学級に蛍光灯が入る。 交通安全校として、全日本交通安全協会会長表彰を受ける。 卒業記念品:「大時計」。
48	4.1 3.31	普通学級23となる。(1年生3学級編成) 卒業記念品:「賞杯陳列棚」。
年度	月日	で き ごと
49	4.1 8.1 1.1 3.20	普通学級22となる。(新5年生、児童数減により3学級に編成替え) 学校無人化実施(宿直、土曜・日曜・祝日等の日直廃止)防犯燈4基設置。 学校における新年の式なくなる。 第16回卒業式 卒業生168名。 卒業記念品:講堂にバスケットゴール設置。
50	4.4 3.23	1年生 154名入学 普通学級22、特殊学級2、児童数867名。 第17回卒業式 卒業生119名。 卒業記念品:「学校名門札」。
51	4.3 12.11 3.23	入学式 1年生 138名 ただし3学級に編成。 児童数851名 第三校舎裏にスケート場新設 第18回卒業式 卒業生160名。 卒業記念品:校歌額(講堂に掲げる)
	4.1	普通学級22 訪問学級1となる。(特殊学級は閉鎖)。

52	4.4 1.28 3.20	入学式 1年生 137名 4学級に編成。 児童数824名 20周年記念事業資金のため古新聞を児童が持参することになり、その第一回目。 第19回卒業式 卒業生134名。 卒業記念品:教師児童の作になる「自主の像」
53	4.1 10.14 11.3 11.17	普通学級21 訪問学級1 児童数816名。 20周年記念事業として、保護者・児童の手により児童用運動施設を完成。 20周年記念式典。 講演(森信三先生) 祝賀会開催。 20周年記念に歴代PTA会長より「あすなる」1本を贈られる。中庭に植樹。
54	4.1 3.21 3.31	普通学級21 訪問学級1 児童数804名。 第21回卒業式 卒業生143名。 卒業記念品:農民美術「上田獅子」。 訪問学級閉鎖。(開設から9年間)
55	4.1 3.20	普通学級20 児童数787名 第22回卒業式 卒業生133名。 卒業記念品:賞状盆一組
56	4.1 4.6 1.21 3.20	普通学級19 児童数747名。 センター給食開始。 6年生スキー教室 日帰り実施に切り替える。 第23回卒業式 卒業生122名。 卒業記念品:ビーナス石膏像。
57	4.1 12.31 3.19	普通学級18 児童数719名。 ベルマーク、県内で初めて300万点突破。 第24回卒業式 卒業生124名。 卒業記念品:額(「飛龍在天」)。
58	4.1 2.2 3.10 3.19	普通学級18 児童数689名。情緒障害児学級(5組)新設。(主に登校拒否傾向児を扱う) 日本学校健康会長野支部より「優良校」として表彰される。 「学校要覧」大幅に改訂。本校の沿革など設け、全校児童名簿を後尾につける。 第25回卒業式 卒業生149名。 卒業記念品:講堂講演台。
59	4.1 9.22 3.20	普通学級16 特殊学級1 児童数616名。 第26回校庭運動会に職員種目「綱引き」がお目見え。 第26回卒業式 卒業生115名。 卒業記念品:OHP映写台一式。
60	4.1 7.16 10.26 3.20	普通学級15 特殊学級2 児童数568名 少人数学級(6組)新設。 ウサギ小屋新設をめざし児童会の古新聞集め活発となる。 北信越図書館大会発表校として授業公開、研究発表行われる。 第27回卒業式 卒業生131名。 卒業記念品:ウサギ小屋。(古新聞集め資金とともに)
61	11.16 3.20	30周年記念事業準備バザーが行われる。 第28回卒業式 卒業生104名。 卒業記念品:ジャングルジム。
62	4.1 7.5 11.4 3.19	普通学級12 特殊学級2 児童数481名。 30周年記念事業準備バザー(2回目)が行われる。 ベルマーク、県内で初めて400万点突破。 第29回卒業式 卒業生89名。 卒業記念品:オルゴール。
63	4.1 10.18 10.21 3.20	普通学級12 特殊学級2 児童数460名。 創立30周年記念事業として、清明美術館オープン。 創立30周年記念式典。講演(蜂屋 慶先生) 祝賀会を開催。 第30回卒業式 卒業生91名。 卒業記念品:「清明美術館」入口額。

年度	月日	できごと
平成元年	4.1 5.15 2.10 3.1 3.20	普通学級12 特殊学級2 児童数428名。 初任者研修会行われ、全教科・道徳の授業を行なう。 講堂南側便所改装<水洗>される。 児童美術館新設される。 第31回卒業式 卒業生80名。 卒業記念品:天幕一張。
2	4.1 3.20	普通学級12 特殊学級2 児童数413名。 第32回卒業式 卒業生73名。 卒業記念品:天幕一張。
3	4.1 10.31 3.19	普通学級12 特殊学級2 児童数400名。 幼児教育教育課程研究集会、梅花幼稚園と共同開催する。 第33回卒業式 卒業生76名。 卒業記念品:紅白幕一式。
	4.1 5.22	普通学級12 特殊学級2 児童数389名。 初任者研修会行われ、全教科・道徳の授業を行なう。

4	6.27 6.29 7.25 8.20 9.8 9.24 3.19	めだか池再開される。 粘土窯購入設置される。 セキセイインコをいただき、小鳥小屋再開される。 校庭コースロープ張り替え。 教育課程研究協議会、社会科5年運輸業の授業公開。研究発表行なわれる。 プール改修。浄化槽の取替え。 第34回卒業式 卒業生66名。 卒業記念品:スチロールカッター。
5	4.1 4.26 5.10 9.6 3.28 3.14 3.19	普通学級12 特殊学級2 児童数382名。 プール西側物置小屋取り壊される。 1棟水道管取替え。 給食費等学校集金自動引落とし始まる。 校地周囲樹木枝下ろし。 ベルマーク500万点突破。 第35回卒業式 卒業生59名。 卒業記念品:演台クロス。
6	4.1 7.29 8.23 8.25 9.4 3.20	普通学級12 特殊学級2 児童数368名。 NHK全国音楽コンクール長野県東信地区大会で、金賞となる。 姉妹都市(鎌倉市)教育交流教員派遣研修が行われる。 天満敦子バイオリン演奏会が行われる。 上小PTA連合会研究集会で、学級長会が発表する。 第36回卒業式 卒業生67名。 卒業記念品:赤外線暖房機。
7	4.1 7.29 9.5 12.2 1.8 1.27 3.19	普通学級12 特殊学級2 児童数361名。 NHK全国音楽コンクール長野県東信地区大会で、金賞となる。 教育課程研究協議会、特別活動4年の授業公開、研究発表行われる。 阪神淡路大震災救援物資、各学年で育てた作物を売り、りんごを送る。 コンピューター室設置される。 PTA主催、スノーフェスティバル行われる。 第37回卒業式 卒業生64名。 卒業記念品:赤外線暖房機。
8	10.8 3.19	生活科授業研究会、文部省指定校1年次発表 2年生「昔の人になって柳町を歩こう」の授業公開。 第38回卒業式 卒業生65名。 卒業記念品:赤外線暖房機。
9	4.1 5.15 10.2 11.15 1.24 2.16 3.9 3.20	普通学級12 特殊学級2 児童数328名。 東信地区初任者研修春期研修会開催。 生活科授業研究会、文部省指定校2年次発表 2年「公園の草木と遊ぼう」 6年「町に出て働こう」を授業公開。 PTA40周年イベント「学校開放&ふれあいコンサート」。 PTA主催「スノーフェスティバル」湯ノ丸高原。 長野オリンピック アイスホッケー観戦。(5・6年生) 長野パラリンピック男女スーパー大回転観戦。(5・6年生) 第39回卒業式 卒業生59名。 卒業記念品:赤外線暖房機
10	4.1 7.4 9.10 11.7 3.18	普通学級12 特殊学級2 児童数313名。 PTA40周年記念ふれあいコンサート。 教育課程研究協議会、算数科2年生の授業公開、研究発表行われる。 創立40周年記念式典、祝賀会開催される。 第40回卒業式 卒業生61名。 卒業記念品:校旗
11	4.1 5.18	普通学級11 特殊学級2 児童数293名。 上田小県教育会総会、本校講堂にて開催される。
年度	月日	で き ご と
11	7.9 10.29 11.6 1.14 3.18	手話講演会「牧内正子さんの話」開催。 県視覚放送研究会、理科公開授業6年2組。 県算数数学研究大会、3年1組・6年1組公開授業。 5・6年スキー教室、学校行事として復活。 第41回卒業式 卒業生48名。 卒業記念品:レクチャーアンプ
12	4.1 6.5 11.21 2.5 2.15 3.19	普通学級11 特殊学級2 児童数291名。 航空写真撮影。 2中ブロック同和教育研究授業公開、3年2組・4年1組。 学校図書館情報化活性化事業に伴うコンピューターによる蔵書バーコード管理開始。 2棟改修校舎公開。 第42回卒業式 卒業生64名。 卒業記念品:ステージ幕
	4.1	普通学級10 特殊学級2 児童数269名。

13	1.11 3.19	1棟校舎使用開始。 第43回卒業式 卒業生48名。 卒業記念品:花台
14	4.1 3 3.19	普通学級9 特殊学級2 児童数256名。 ベルマーク600万点突破。 第44回卒業式 卒業生35名。 卒業記念品:テント一張
15	4.1 9.17 2.2 3.18	普通学級11 自律学級2 児童数271名。 アフリカ女性教員23名視察来校、交流。 上田市より「環境にやさしい学校・学校ISO」認定証を受ける。 第45回卒業式 卒業生47名。 卒業記念品:移動式黒板
16	4.1 2.23 3.1・2 3.17	普通学級 11 自律学級2 児童数257名。 スペシャルオリンピックス中国フロアーホッケー選手団来校、交流。 フロアーホッケー観戦。(長野市 ホワイトリング) 第46回卒業式 卒業生49名。 卒業記念品:校舎配置図
17	4.1 10.31 3.16 3.30	普通学級 10 自律学級2 児童数239名。 学力向上フロンティア拠点校事業(国の学力向上拠点形成事業)1年次公開授業研究会開催。 第47回卒業式 卒業生53名 卒業記念品:清明資料館扁額 「こどもホタルエンジャー」環境大臣賞受賞。(平成17年度6年1組)[東京環境省]
18	4.1 10.31 2.27 3.15	普通学級 10 特別支援学級2 児童数241名。 学力向上フロンティア拠点校事業(国事業:学力向上拠点形成事業)2年次公開授業研究会開催。(東信地区教職員・保護者・地域の皆さんに公開) 「はたるをふやそうジュニア隊」長野県教育委員会学芸部門表彰(平成18年度5年1組) 「こどもホタルエンジャー」優秀賞受賞。(平成18年度5年1組)[環境省] 第48回卒業式 卒業生41名 卒業記念品:テント一張
19	4.1 9.6 10.25 3.15	普通学級 10 特別支援学級2 児童数236名 上小教育課程研究協議会理科当番校公開授業 4年2組 学力向上フロンティア拠点校事業(国事業:学力向上拠点形成事業)3年次(最終年度)公開授業研究会開催。(全県教職員・保護者・地域の皆さんに公開) 第49回卒業式 卒業生35名 卒業記念品:学校教育目標扁額
20	4.1 10.18 11.8 11.21 3.18	普通学級11 特別支援学級2 児童数267名 50周年記念「清明感謝祭」開催。 50周年記念式典開催。 50周年記念PTA講演会信濃グランドベース球団社長と選手「夢をあきらめない」。 第50回卒業式 卒業生45名 卒業記念品:屋外型電波時計
21	4.1 7.14 11.20 12.1 3.18	普通学級11 特別支援学級2 児童数277名。 文部科学省トップアスリート派遣事業シニアオリンピック水泳銀メダリスト中村真衣選手来校;中村真衣水泳教室を開催。 PTA講演会:さくら国際高等学校名誉校長 清川輝基氏「メディア漬けで壊れる子ども」 上小視聴覚教育研究大会授業公開:国語4年2組公開。 第51回卒業式 卒業生44名。 卒業記念品:演題カバー
22	4.1 9.8 10.1 11.11 3.18	普通学級13 特別支援学級2 児童数285名。 教育課程研究協議会:総合的な学習の時間;4年2組「コリカの音色を広げよう」 PTA講演会:伴一彦氏、バンクーバー・スペシャルオリンピックス金メダリスト狩野亮選手「金メダル大作戦」 信濃教育会全県研究会:3年1組国語授業公開。 第52回卒業式 卒業生43名。 卒業記念品:学校門標修復
23	4.1 7.12 10.31 11.15 3.16	普通学級14 特別支援学級2 児童数318名。 全校道徳「東日本大震災の被災地のボランティアに参加して」 二中区人権同和教育研究会(3の2、5の2公開授業) PTA講演会(講師:堀内康男さん「はやぶさイオンエンジンの開発」) 保健室床下工事を行う(～2.11) 第53回卒業式 卒業生47名。 卒業記念品:図書館と昇降口へからくり時計
24	4.1 5.21 11.19 1.24 3.19	普通学級12 特別支援学級2 児童数333名 金環日食観測 PTA講演会(講師:中村崇さん「親子で一緒に身体みがき～日常生活を見直そう～」) 新コンテナ室完成式・使い始めの式(テレビ放送) 第54回卒業式 卒業生40名。 卒業記念品:体育館掛け時計

25	4.1 9.4 11.14 2.17 3.19	普通学級12 特別支援学級2 児童数 342名 教育課程研究協議会 特別支援教育 参観日 PTA講演会 講師:三四六さん 大雪のため臨時休校 第55回卒業式 卒業生65名。 卒業記念品:体育館暗幕
26	4.1 9.11 10.6 10.14 10.19 11.7 3.19	普通学級12 特別支援学級2 児童数 339名 参観日 PTA講演会「音喜楽ボーイズ」 旧プール解体作業開始 台風接近に伴い臨時休校 SBC合唱コンクール 金賞受賞 ふるさと学習で博報賞授賞式(東京) 第56回卒業式 卒業生64名